

# Network Storage System

LSV-JBxxxx/1C シリーズ●

ネットワーク・ストレージシステム

---

ハードウェアマニュアル

---

**Logitec**

---

# 目次

第1章 製品のご紹介.....	1
1.1 製品の概要.....	1
1.2 各部の名称と機能.....	2
1.3 液晶パネルの表示内容.....	4
第2章 装置の設置と使い方.....	5
2.1 設置上の注意.....	5
2.2 接続について.....	6
2.3 電源の投入と切断.....	8
2.4 管理画面へのアクセス.....	9
2.5 動作確認済み UPS.....	10
修理依頼書.....	11

# 第 1 章

# 製品のご紹介

## 1.1 製品の概要

本製品は、既存のネットワークに簡単に接続できるネットワークストレージシステムです。インターネットブラウザにより簡単な設定を行うだけでネットワーク上でファイル共有ができます。

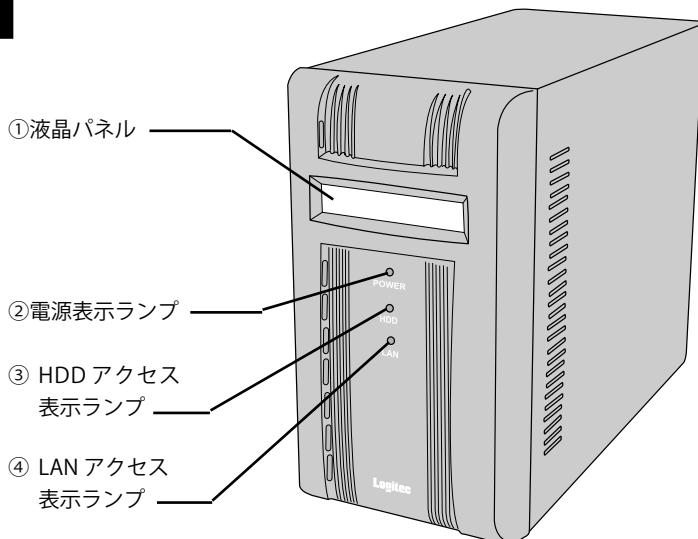
OSにはWindowsServer2003R2ベースのMicrosoft WindowsStorageServer2003R2を搭載していますので特にWindowsクライアントとの親和性を高いレベルで実現しています。

### ■本製品の特徴

- 高速CPU（1GHz）と大容量メモリ（1GB）の搭載により、高速データ転送を実現しています。
- ギガビットイーサネット（1000BASE-T）に対応したLANポートを搭載していますので、最大で1Gbps（理論値）の高速データ転送が可能です。
- 障害やイベントの発生を「E-mail」で通知する機能を搭載していますので、万一の障害発生時にも素早く対応ができます。
- 本体前面に、IPアドレス、サーバ名、日時、MACアドレスを表示する液晶パネルを搭載しています。複数台設置した場合でも、視覚的に識別ができるので管理が容易です。
- UPSを接続するためのシリアルポート / USBポートを搭載しています。本製品で対応するUPSを接続した場合、万一の停電時にNASのシャットダウン処理を自動的に行うことができます。
- 幅105mm × 高さ185mm × 奥行き240mmのコンパクトサイズですので、設置に場所をとりません。また、電源表示ランプには、発色が鮮やかで視認性が高い「ブルー発光LEDを採用」しています。
- 盗難防止キーの取付穴を装備していますので、盗難防止に役立ちます。取付穴は「ケンジントンセキュリティスロット」に準拠していますので、市販のケンジントンロック仕様の盗難防止キーを使用することができます。

## 1.2 各部の名称と機能

### 本製品前面



#### ①液晶パネル

本製品の現在の状態を表示します。詳しくは「1.3 液晶パネルの表示内容」をご参照ください。

#### ②電源表示ランプ (POWER：青色)

本製品の電源が ON になると点灯します。

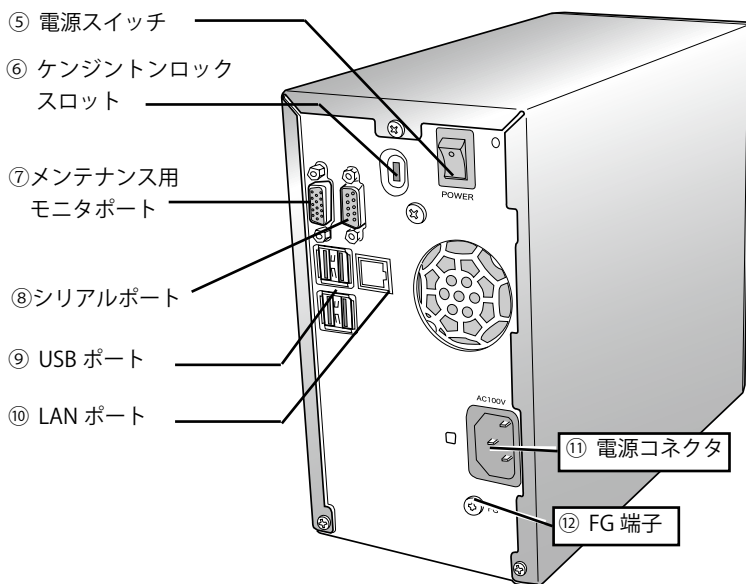
#### ③ HDD アクセス表示ランプ (赤色)

ハードディスクに対してアクセスが行われると点灯します。

#### ④ LAN アクセス表示ランプ (オレンジ色)

ネットワークにトラフィックがあると点滅します。

## 本製品背面



### ⑤電源スイッチ

本製品の電源を入れます。

### ⑥ケンジントンロックスロット

盗難防止のためにカギ付のワイヤを取付けることができます。

### ⑦メンテナンス用モニターポート

メンテナンス時にモニタを接続します。通常は使用しません。

### ⑧シリアルポート (D-Sub 9ピン)

本製品をUPS (無停電電源装置) に接続する場合、RS-232C ケーブルでこのポートとUPSを接続します。接続に使用するケーブルの種類などはUPSの取扱説明書をご参照ください。

### ⑨USBポート

本製品にUPS,HDを接続する際に使用します。

### ⑩LANコネクタ

付属のUTPケーブルで1000BASE-T/100BASE-TXのEthernetハブに接続します。

### ⑪電源コネクタ

付属の電源コードを通じて、AC100Vのコンセントに接続します。

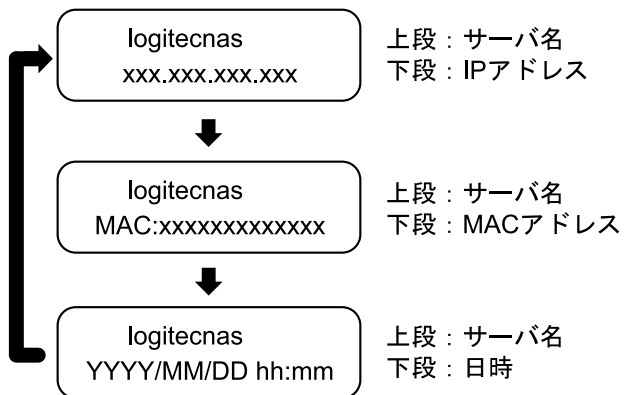
### ⑫FG端子

太くて短い導線を使用して設地面にアースを取ってください。

### 1.3 液晶パネルの表示内容

---

- 本製品起動の際の液晶パネルの表示内容は以下の通りです。  
本製品が正常に起動すると、以下の表示を5秒ごとに切り替えて表示します。



# 第2章 装置の設置と使い方

## 2.1 設置上の注意

### ■設置場所

○本製品の設置条件は以下の通りです。

項目	動作時	非動作時
温度	+10℃～+35℃	-10℃～+50℃
相対湿度	20%～80%	20%～80%
塵埃	一般事務室条件を許容	

※ただし結露なきこと

○次のような場所には設置しないでください。

- ・ 直射日光のあたる場所
- ・ 温湿度変化の激しい場所
- ・ 電氣的ノイズを発生する機器の近く（モーターの近くなど）
- ・ 強磁界を発生する機器の近く（ラジオなど）
- ・ ごみ、ほこりの多い場所
- ・ 振動の多い場所
- ・ 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）や塩分を多量に含む空気が発生する場所
- ・ 周囲が密閉された棚や箱の中などの、通気が妨げられる場所
- ・ 不安定な場所

### ■設置時の注意

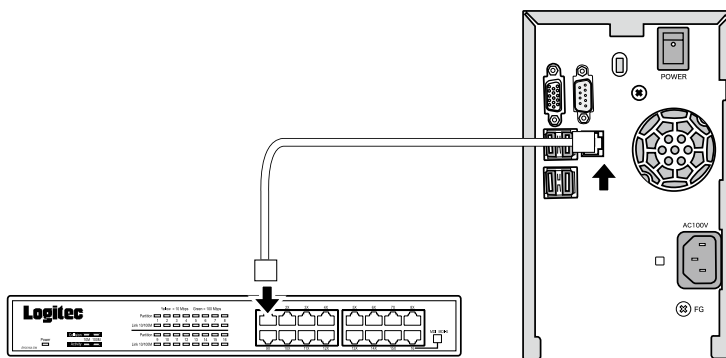
本製品は縦置きで使用することを前提に設計されています。横に倒して使用しないようご注意ください。

## 2.2 接続について

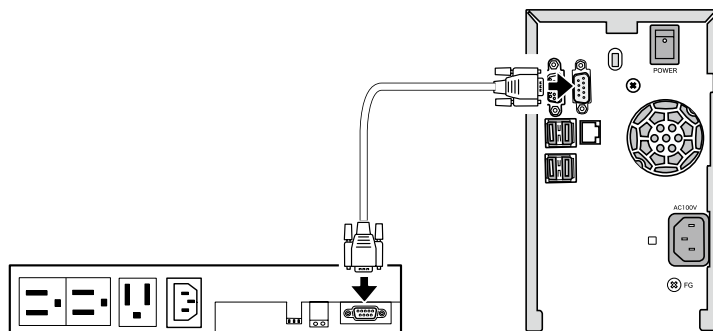
### ■接続図とチェックポイント

本製品の接続は以下の手順で行ってください。

- ① UTP ケーブルを使用して、本製品背面の LAN ポートと Ethernet ハブを接続します。

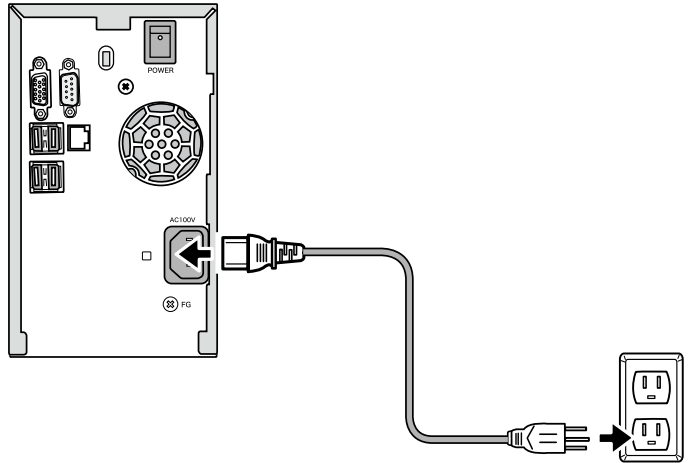


- ② UPS（無停電電源装置）を使用する場合は、USB ポートを利用するか、UPS メーカーから提供されている別売のケーブルで本製品のシリアルポートと UPS を接続します。UPS の設定方法については、UPS 付属のマニュアルをご参照ください。

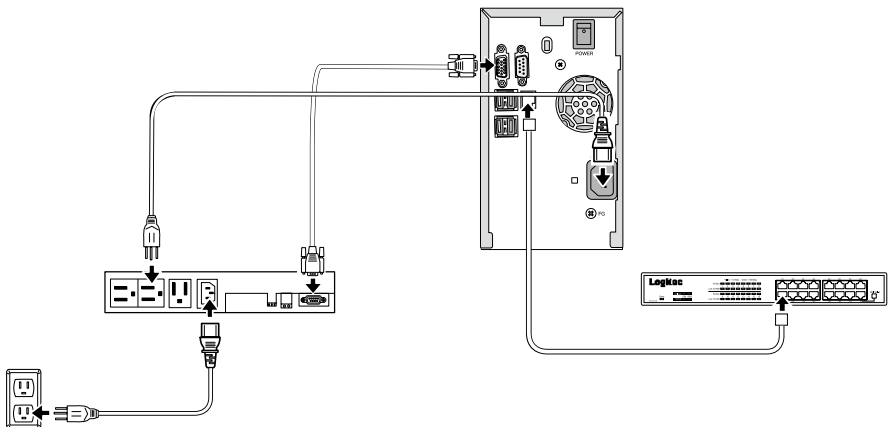




- ③ 付属の電源コードを本製品背面の電源コネクタに接続します。電源コードは AC100V のアース付き 3 ピンタイプのコンセントに接続してください。
- ※ UPS を使用する場合は、UPS のコンセントに接続します。



以上で接続は終了です。  
接続が完了したら前面の電源スイッチを ON にして本製品を使用することができるようになります。  
全体の接続図は以下ようになります。  
(UPS へ接続した場合の例)





## ■電源の切断

本製品の電源を OFF する場合は、管理画面から行ってください。管理画面からシャットダウンを行うと、約 2 分後に自動的に電源が切れます。管理画面の使い方は「ソフトウェアマニュアル (PDF)」をご参照ください。



### ご注意

---

本製品の電源を切る場合には、必ず管理画面から行ってください。管理画面からシステムをシャットダウンせず、システムが稼動している状態で電源スイッチを OFF にするとシステムに障害が発生したり、内蔵のハードディスクドライブに異常が発生し、データが破損する可能性があります。

---



### ポイント

---

停電などによる不意の電源切断に備えるため UPS (無停電電源ユニット) の使用をお勧めします。

---

## 2.4 管理画面へのアクセス

---

本製品の管理、設定はリモートデスクトップを利用して専用の管理画面から行います。初期設定のためにまずは管理画面へアクセスします。

### ■ LogitechHostExplorer の起動

クライアントパソコンに本製品に付属の「サポートディスク (CD-ROM)」を挿入します。しばらくするとランチャーが起動しますので、「LogitechHostExplorer」をインストール後、「スタート」－「(すべての) プログラム」－「ロジテック株式会社」－「Logitech Host Explorer」－「Logitech Host Explorer」と選択して起動してください。

アクセスソフトおよび管理画面の操作方法は CD-ROM に保存されている「ソフトウェアマニュアル (PDF)」をご参照ください。ソフトウェアマニュアルは付属の「サポートディスク (CD-ROM)」をセットして起動するセットアップランチャーより、ソフトウェアマニュアルのアイコンを選択して、「マニュアルの参照」ボタンをクリックして参照します。

## 2.5 動作確認済み UPS

---

弊社では、以下の UPS について動作確認を取っております。これらの UPS をお求めになる場合は直接販売店にお問い合わせください。

メーカー	製品名	管理ソフトウェア
オムロン	BNシリーズ	PowerActPro
オムロン	BYシリーズ	PowerActPro
オムロン	BXシリーズ	PowerActPro
オムロン	BZシリーズ	PowerActPro
APC	SmartUPSシリーズ	Windows電源管理 ※PowerChute

※対応する詳細エディション、バージョンは弊社Webにてご確認ください。

ご購入する UPS によっては Interface Kit 必要なものもあります。詳しくは、UPS 製造メーカーまたは、ご購入される販売店までお問い合わせください。

## 修理依頼書

故障が発生した場合は、下記項目にご記入いただき、製品に添付して修理をご依頼ください。

### 【製品をお送りいただく際のご注意】

- ・ 検査のために内部データは全て削除されますので、製品内部に保存されているデータは予めバックアップを行った上で弊社へご発送くださいますようお願い申し上げます。
- ・ 本製品は電子精密機器ですので梱包の際に緩衝材を使用するなどの処置を行わないと運送時の衝撃により故障する可能性があります。発送の際は、なるべくご購入時に本製品が梱包されていた外箱および緩衝材等を使用して本製品を梱包しお送りください。
- ・ 修理依頼品を発送する際は、正確な状況把握のために付属品の添付をお願いいたします。

お名前：	
ご住所：〒           —	
電話番号：           (           )	FAX 番号：           (           )
製品名：	製造番号：
保証書添付：   有   無	
添付品	

### ご依頼内容

(できるだけ詳しくご記入ください：書ききれない場合は別紙へ続けてご記入願います。)

--

### ご使用環境

ご使用パソコン	:
本製品以外の接続機器	:
OS	:



<http://www.logitech.co.jp/>